



(2021. 5. 26)発行

学校法人 帯広葵学園

所長 柴田 裕

野菜の種と苗を植え、豊作を願う

各保育所の園児が、今年も野菜の種や苗を園庭等に植えました。

南中音更保育所が、5月7日にジャガイモ、24日から26日にかけてミニトマト、玉ねぎ、人参、枝豆を植えました。

西中音更保育所は、5月18日にジャガイモ、キュウリ、トマト、ピーマン、ナスを植えました。

東士狩保育所が、5月19日にミニトマト、キュウリ、カボチャ、枝豆等を植えました。

今後、収穫期まで生長を観察していきます。おいしくたくさん育ちますように！

🌕 今晚は、スーパームーン（2021年で最も大きな満月）の皆既月食が見られます。



猛威を振るう新型コロナウイルスについて

5月14日は、3所合同で動物園に行き、今年度、新たに仲間入りしたアメリカバイソンたちを見学に行く予定でしたが、十勝地方で新型コロナウイルスの感染が拡大し、残念ながら急遽延期としました。

北海道は、国による緊急事態措置区域の追加を踏まえ、15日に知事が道民に対し要請等を行ない、その中で音更、十勝は措置区域に指定されたことから27日に予定していた歯科健診の他、6月の運動会もすでに延期を決定しました。

国からは、5月初旬に、感染予防で3密（密閉、密集、密接）の回避が重要とされてきましたが、変異株の感染力が強いことから野外においても一つの密で感染が広がるケースもあるとの報告もありました。

今後、各保育所では、年間計画に基づき園外保育や保護者との交流事業等も予定しておりますが、6月以降も音更町、国の指導等に基づき、規模縮小、延期や中止といった判断をせざるを得ない場合も想定されますことから、保護者の皆様にはより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

- 参考 -

「北海道における緊急事態措置」5月15日発表

◎措置地域（道民、道内滞在者対象部分）

- ・不要不急の外出や移動を控える。特に午後8時以降の外出は控える。加えて、特に日中、週末の外出を控える。
- ・不要不急の都道府県間の移動、特に緊急事態措置区域との往来は厳に控える。
- ・感染防止対策が徹底されていない飲食店等や営業時間短縮に応じていない飲食店等の利用を控える。
- ・黙食を実践する。（食事は4人以内など少人数、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用）
- ・路上・公園等における集団での飲酒など、感染リスクが高い行動を控える。

※関連する詳しい内容は、北海道のホームページをご覧ください。

